

ねむろ 市議会だより

第14号

平成27年12月1日

発行／根室市議会

根室市常盤町2の27
根室市議会事務局
TEL (0153) 23-6111
FAX (0153) 24-5820



北方領土返還要求アピール行進
(平成27年8月2日撮影)



第34回北方領土ノサップ岬マラソン大会
(平成27年8月16日撮影)



根室市地域防災講演会
(平成27年10月16日撮影)



根室市・黒部市スポーツ交歓会(ソフトテニス)
(平成27年10月18日撮影)

目 次

- ・ 7月緊急議会・9月開会議会・6月定例月議会 会議日程 2
- ・ 平成27年度通年議会が開会しました・「一般質問」概要 3
- ・ 7月緊急議会本会議質疑等・9月定例月議会各委員会質疑等 6
- ・ 平成27年 根室市議会 各議会採決一覧 8
- ・ 各委員会の紹介・「会派構成」一覧 10
- ・ 「人口ビジョン・総合戦略策定等に関する特別委員会」における
「根室市創生総合戦略」への提言書(抜粋) 12
- ・ 総務常任委員会の活動状況・行政視察の受け入れ・文書質問制度について ... 13
- ・ 市議会ホームページをリニューアルしました 14
- ・ 「今後の議会開催」(予定)・お知らせ・編集後記 14

7月緊急議会 会議日程

議会期間 7月21日(火) 《1日間》

7月21日(火) ○本会議：選任第1号、議案第64号～議案第65号

9月開会議会 会議日程

議会期間 9月7日(月) 《1日間》

9月7日(月) ○本会議：議案第66号～議案第67号

※本開会議会において、通年議会の会期を平成27年9月7日から平成28年8月31日までの360日間に決定しました。

9月定例月議会 会議日程

議会期間 9月15日(火)～10月2日(金) 《18日間》

9月15日(火) ○本会議：議会運営委員長報告／一般質問5人

9月16日(水) ○本会議：一般質問4人／提出議案説明／常任委員会付託／予算審査特別委員会設置、付託／報告第13号～報告第19号

9月17日(木) ○常任委員会：総務（議案第69号～議案第73号）

9月18日(金) ○予算審査特別委員会：議案第74号～議案第77号

○本会議：予算審査特別委員長・常任委員長報告、採決／一般会計決算審査特別委員会設置、付託／各事業・特別会計決算審査特別委員会設置、付託／市長提出人事案件（議案第68号）／議長提出人事案件（選任第2号～選任第4号）

9月28日(月) ○決算審査特別委員会

・一般会計：議会費／総務費／消防費

・各事業・特別会計：港湾事業会計／水道事業会計／下水道事業会計／流通加工特別会計／農業用水特別会計

9月29日(火) ○決算審査特別委員会

・一般会計：民生費／衛生費／土木費

・各事業・特別会計：市立根室病院事業会計

9月30日(水) ○決算審査特別委員会

・一般会計：労働費／農林水産業費／商工費

・各事業・特別会計：交通共済特別会計／国民健康保険特別会計／介護保険特別会計／後期高齢者特別会計

10月1日(木) ○決算審査特別委員会

・一般会計：教育費／公債費～予備費及び歳入

10月2日(金) ○本会議：一般会計決算審査特別委員長報告、採決／各事業・特別会計決算審査特別委員長報告、採決／意見書案／休会

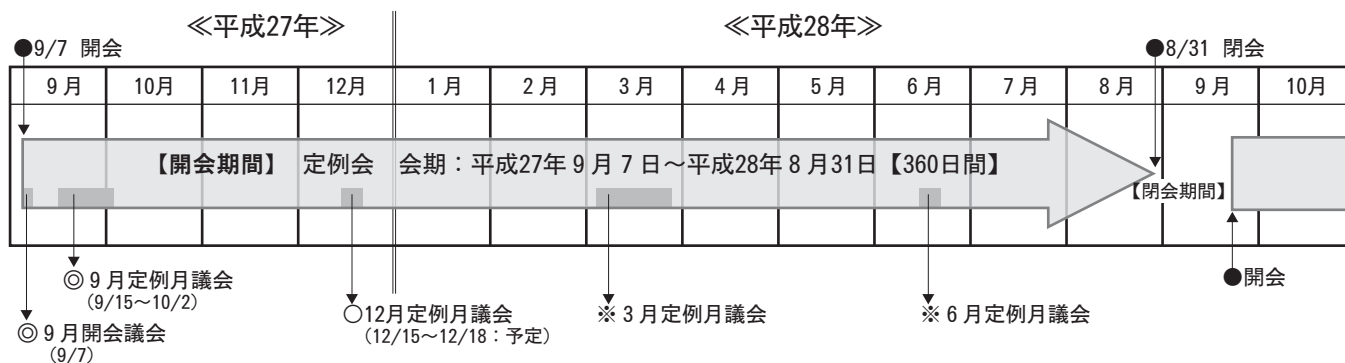
※議案名については、8頁、9頁の採決一覧表に掲載しています。

平成27年 通年議会 が開会しました

～会期は平成27年 9 月 7 日から平成28年 8 月31日までの360日間～

平成27年根室市議会定例会 9 月開会議会が招集され、「根室市議会基本条例」で定めた通年議会の期間を決める「会期の決定」などを行いました。

「通年議会」の会期中は、年 4 回開催される「定例月議会」のほか、緊急の行政課題等への対応にあたり、議長権限で「緊急議会」を開催することができ、また、会期が通年となったことで、各委員会の通年開催が可能となり、委員会活動の活性化が図られます。



「一般質問」概要

(9月定例月議会では、9人が一般質問を行いました)

※掲載している質疑の内容については、質問した議員自らがまとめたものであり、詳しい質疑内容は、12月中旬頃に市ホームページで確認いただけます。

一般質問

久保田 陽 議員

人口減少問題と諸課題について

【質問】人口減少の抑制策を進めるうえで、分娩休止、サケ・マス流網漁禁止、高潮被害は市民不安としてある。将来人口にも大きな影響を懸念するが、市長として認識を強く持ち、対応にあたるべきと考える。

【答弁】危機感を強く持ち、これら課題に対処していく。人口変化は年単位で分析し、都度必要な対策を判断し講じていく。

【質問】将来の公共施設等の管理計画を策定する際、建築物の機能転用や複合化等、地域の実情に沿ったあり方を十分検討し、地域住民の声が反映された施設とすべきである。

【答弁】今後、全施設を網羅した全庁的な組織体制で管理する。同時に個別施設の環境整備について、跡地利

用の際は地域の意見を踏まえ、統合・複合化の方向など協議したい。

人口減少問題と教育行政への影響について

【質問】学力支援対策として、土曜授業などの活用方法の実施に向け検討すべきである。

【教育長答弁】現在、社会教育で取り組む放課後教室や、夏・冬休み期間における退職教員等による学力指導サポートを実施し、今後も着実に対応する。

一般質問

橋本 竜一 議員

放課後児童教室等の現状と課題について

【質問】利用児童数が増えている中、現状の課題をどのように認識しているか。

【答弁】近年、指導員の退職者が増加傾向にあり、その補充は、応募者がなく欠員状態となっている。このことは放課後教室の運営に少

一般質問

鈴木 一彦 議員

「子どもの貧困」問題について

なからず影響を及ぼしているものと認識しており、指導員と十分に協議を行ない、協力を求めるとともに、土曜・月曜日雇用の臨時職員も活用しながら施設の運営にあたっている。今後も考えられるあらゆる手段を検討し、対応したい。

【質問】特別な支援を必要とする児童への対応について。

【答弁】特別支援員は、各放課後教室を巡回し、指導員の能力・技術向上を目的に配置しているが、配置目的に沿った運用がされていない現状であり、改めてその配置目的を徹底する。特別支援員の配置のあり方や指導員の体制については、特別な支援を必要とする児童の状況を考慮しながら、適切に判断していきたい。



放課後教室の様子

【質問】子どもの貧困率が過去最高の十六・三％に達し、十七歳以下の六人に一人が貧困という深刻な状況のなか、「子どもの貧困対策法」の実効性を求めるとともに、

当市においても対策をとる必要があると考える。早急に実態調査を行い、市の実態に即した「子どもの貧困対策計画」を策定するとともに、子どもに関わる様々な支援制度の拡充や施策の展開を図る必要があると考えるが、市長の見解を伺う。また、教育委員会においては、奨学金の給付やスクールソーシャルワーカーの増員などを行うべきと考えるが、教育長の見解を伺う。

【市長答弁】民生委員や地域等と連携し、実態把握に努め、計画の策定と支援のあり方について、庁内部署は

もとより関係機関などと協議し、調査・研究していく。

【教育長答弁】奨学金については現行制度を継続していく。スクールソーシャルワーカーについては道教委と協議していきたい。

一般質問

工藤 勝代 議員

女性の就職支援対策について

【質問】保育所を選べない「働く母親」にとって私立幼稚園が行っている「預かり保育」は重要なものであるが、第三子目を預かる場合は費用を支払っている。第三子目以降の「私立幼稚園での預かり保育に係る費用の無料化」の検討が必要と考えるが、市長の見解を伺う。

【答弁】「預かり保育」に係る保育料の無料化は、全ての幼稚園に対し、画一的な対応が難しい面もあるが、今後、総合的な子育て支援

の中で、私立幼稚園や関係団体等と連携・協議し、検討していく。

緑町・弥生町周辺における水害対策について

【質問】ポンプ場の排水機能の能力を上げることや、貯留浸透施設の設置などは検討できないか。

【答弁】既設ポンプ能力の増強等を検討しているが、被害が高潮と降雨による原因から、総合的な検討が必要である。貯留浸透施設は地形的な要因等から困難と考

一般質問

神 忠志 議員

サケ・マス問題で緊急を要する対応は？

【質問】市は八月、サケ・マス問題の要請事項をまとめ

たが、時間をおかずに、緊急に求める対策には何が必要と考えているのか。また、対策を北海道とどの様に連携して取り組むのか。

【答弁】このたび市対策本部として、五つの大項目と二十一の具体的な要請項目を取りまとめた。その内、緊急な課題として（一）サケ・マス沖獲りの継続、試験操業による代替漁業など、春から初夏にかけての空白期を埋める漁業を絞り込み要請する。（二）水産業をはじめ関連産業の現体制を維持しながら、今後、中心的な代替漁業が安定的に生産できるまでの期間を乗り切る金融対策を早急に講じるよう要請する。（三）道としても、「緊急的対策」「中長期的対策」とに区分しており、道との連携により、要請項目の整合性を



今年のサケマス船出漁の様子

確保しながら早急に具現化を図り、引き続き道と連携し、国に強く求めてまいりたい。

一般質問

足立 計昌 議員

高校生インターンシップ事業について

【質問】インターンシップ事業は学校の教育活動の一環ではあるが一度だけでは体験機会としては少なく、より多くの機会を生徒に提供すべきではないか。

【答弁】インターンシップ事業は、学校のカリキュラムの枠内で実施されていることから、回数を増やすことには難しさはあるが、市が実施している事業では、「企業訪問」の日数を増やすことなど、高校と実現に向けた協議を行い、体験機会の拡充について検討する。

外国人技能実習制度への取り組みについて

【質問】開発途上国への技能

や技術の移転という制度の目的に即した活動だけでなく、実習生との文化的な交流も重要であると思うが、行政主導による交流事業の実施が必要ではないか。

【答弁】実習生が地域行事に多く参加していることを踏まえ、管理団体や受入れ企業を通し、実習生のニーズを的確に捉え、効果的な事業の実施について検討する。

一般質問

本田 俊治 議員

北方領土返還要求運動と隣接地域振興策について

【質問】戦後七十年の節目の年、ふるさとの島々の早期返還を訴え続けてきた元島民の想いを我々の力に変え、市長のリーダーシップのもと、心を一つにメッセージ性をもって見える行動・活動を展開すべき。

【答弁】元島民をはじめ返還運動関係者が疲労感を抱いている状況であり、返還運

動原点の地のリーダーとして、国等に対し領土問題の早期解決を粘り強く訴え続けるとともに、世論喚起や効果的な啓発活動・行動に取り組む。

【質問】北方領土隣接地域の振興を加速させるためには「北特法」の改正や新たな制度設計への取り組みも必要であり、市は専門組織を早急に設置し、具体的な検討に着手すべき。

【答弁】隣接地域が特別な地域であることを今一度、国等に対して訴え、必要な措置が確実に講じられるよう要望するとともに、更なる振興策の充実に努めるため、北海道や隣接地域との連携を強め、現行北特法の改正はもとより、新たな制度の創設など必要となる法整備の実現に向け取り組みを。



今年のビザなし交流の様子

一般質問

北川 實 議員

市発注建設工事等に係る完成工事未入金債権の流動化について

【質問】近年、公共工事縮減や民間経済活動の低迷などで建設業や関連する全ての業界で、資金の調達が厳しさを増している。そこで、公共工事の完成工事未入金債権の流動化を図り、資金調達の円滑化が図られると思うが、市としてどのように考えるのか、今後の導入を含め見解を伺う。

【答弁】この債権譲渡で素早い資金調達ができることにより、中小企業の財務改善に繋がると考えられるが、他市の状況も含め検討してまいりたい。

介護施設従事者の確保対策について

【質問】多額の税金を投じて建設したセラピーこざくらが、従事者不足からフルオープンできず、効果が十分に

発揮できていない。また、全国的に介護職員が不足しており、市として介護従事者確保に対する支援を行っていく必要があると考える。

一般質問

永洞 均 議員

春国岱の海岸保全対策について

【質問】春国岱の海岸保全対策は、着工から三十二年経過し未完成である。漁業生産の持続、野鳥観光の推進にスピード感を持って進める必要がある。

【答弁】平成二十二年度までに四千四百二十三mが整備され、残りが百九十七m。侵食の激しい第一砂丘先端までの二千四百八十mは地権者との未同意区間であることから、関係者を特定し、関係団体と協議のうえ、早

期着手に努力する。

北方領土返還要求運動について

【質問】八月に開催された北方領土返還要求根室市民大会に、返還運動の後継者となるべき若年層の参加が少なく、特に中高生の参加がほとんどなかった。

【答弁】実行委員会等と十分に協議し、市民の皆様や、特に多くの青少年に参加してもらい、効果的な事業展開ができるようにしたい。

学校給食の安全管理について

【質問】先日の学校給食に異物混入があった。納入業者に製品のロット管理を行わせ、衛生管理体制の指導が必要。

【質問】製品管理の実施や事業所内の安全衛生管理の徹底を、改めて指導するよう根室市学校給食協会と検討・協議する。



7月緊急議会本会議質疑等・9月定例会議会各委員会質疑等

七月緊急議会本会議質疑等

七月二十一日に市長からの要請に基づき緊急議会を開きました。本会議では、平成二十七年補正予算案について質疑を行い、全会一致により「可決」になりました。質疑のあった主な議案・質疑の内容は、次のとおりです。

「平成二十七年根室市一般会計補正予算（第二号）」

ふるさと応援寄附者の増加に伴い、返礼品の贈呈経費の追加で、総額二千五十七万円を増額補正するものです。

・今後の使途事業メニューに対する考え方について

・返礼品の拡充に対する考え方について

・寄附件数及び寄附金額の目標設定について
・返礼品における財源充当に対する考え方について

九月定例会議会各委員会質疑等

◆常任委員会

九月十七日に条例改正案などについて質疑を行い、いずれも全会一致により「可決すべきこと」に決定しました。質疑のあった主な議案・質疑の内容は、次のとおりです。

●総務常任委員会

「根室市個人情報保護条例の一部を改正する条例」

マイナンバー法の施行に伴い、根室市が

保有する特定個人情報について、適正な取り扱いを確保するため、所要の改正をする内容。（平成二十七年十月五日から施行）

・保有特定個人情報の本人同意の内容について

「根室市手数料条例の一部を改正する条例」

マイナンバー法の施行に伴い、通知カード及び個人番号カードの再交付に係る手数料の額を定めるため、所要の改正をする内容。（平成二十七年十月五日から施行）

・通知カード及び個人番号カードの再交付における手数料の金額の根拠について
・カードの紛失時における個人情報の流出防止対策について

◆予算審査特別委員会

九月十八日に平成二十七年補正予算案について質疑を行い、全会一致及び起立採決により「可決すべきこと」に決定しました。質疑のあった主な議案・質疑の内容は、次のとおりです。

●平成二十七年根室市一般会計補正予算（第四号）

マイナンバー制度導入に伴うシステム改修経費の増額や、ふるさと応援寄附者に対する返礼品の贈呈経費等の増額、「プレミアム付商品券」の追加発行経費の追加などで、総額四億七百九十六万四千円を増額補正するものです。

・マイナンバー制度導入に伴う市役所内のシステム改修の必要性と市内企業に対する指導について

- ・ 国等との情報のやりとりに伴う情報漏洩の懸念と個人情報取扱う人的管理及び口グ管理について
- ・ ふるさと納税による寄付者の個人情報の管理について
- ・ ふるさと納税の返礼品に係る送料の一律化について
- ・ プレミアム付商品券の一回目の発行における反省点と二回目発行の内容について
- ・ プレミアム付商品券の利用可能事業所の拡大について

◆決算審査特別委員会

九月二十八日から十月一日までの四日間
にわたり平成二十六年年度決算等について質疑を行い、いずれも原案のとおり「可決」・「認定」すべきことに決定しました。主な質疑の内容は、次のとおりです。

●一般会計歳入歳出決算の認定

- ・ 婚活事業の民間との連携や定期的な開催の検討等について
- ・ 災害時における避難所の開設状況と開設の判断について
- ・ ぬくもり灯油給付事業の給付方法と未申請者への対応について
- ・ 高齢者バス等無料乗車券の現状課題について
- ・ 独居老人世帯数の推移と独居老人愛の声かけ事業の内容について
- ・ 高卒者の就職内定率の推移と市内就職者の人数について
- ・ エゾシカの有害駆除業務委託料の内容と

囲いなどの設置状況について
・ 観光客入込み数の状況とまちづくりの中での観光の位置付けについて
・ 消費者が市外流出しないための商業振興の考え方について

- ・ 公園の改修計画と公園の設置数について
- ・ 夏休みサポート教室の対象者と参加児童生徒数の推移について
- ・ 学校司書の配置実績と配置の必要性について
- ・ 温水プールにおける安全管理対策の内容と衛生管理の実態について
- ・ 公債費が前年度と比較して増加している要因と今後の推移について
- ・ 消費税増税に伴う歳出への影響について

●港湾事業会計剰余金の処分及び決算認定

- ・ 上屋施設の整備に対する考え方と衛生管理型上屋施設の必要性について
- ・ さけ・ます流し網漁業禁止に伴う漁獲物陸揚使用料への影響について

●水道事業会計剰余金の処分及び決算認定

- ・ 会計状況を市民に周知することの必要性について
- ・ 料金改定をする時期において市民に見えらる形で理解を得る必要性について

●下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定

- ・ 今後の下水道使用料などの見込みについて
- ・ 下水道区域の拡大に対する考え方について

●市立根室病院事業会計の決算認定

- ・ 未収金の状況と滞納者への対応について
- ・ さらなる経営改善に向けた取り組みの必要性について
- ・ 若年者の看護師における離職率と看護師確保に対する考え方について
- ・ 事務局職員の充実と専門職員の配置について

●国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定

- ・ 保険税収納率の推移と滞納繰越の状況について
- ・ ジェネリック医薬品の普及に対する分かりやすい仕組みづくりについて

●流通加工センター汚水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定

- ・ 汚水処理施設の利用状況について
- ・ 最近の漁業を取り巻く環境を踏まえた流通加工センターのあるべき姿について

●介護保険特別会計歳入歳出決算の認定

- ・ 介護保険事業における人材の確保と育成の重要性について
- ・ 介護報酬が引き下げられたことによる影響について

●後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定

- ・ 保険料軽減の特例措置の内容と推移について
- ・ 保険料軽減の特例措置が打ち切りとなった場合の影響について

平成27年 根室市議会 各議会採決一覧

議案番号等	議 件 名	賛 否 (○ ×)					
		創 新	市 政 ク ラ ブ	日 本 共 産 党	久 保 田	壺 田	副 議 長
■ 7 月緊急議会							
【議長提出】							
選任第 1 号	根室市議会北方領土対策特別委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○
【議員提出】							
議案第64号	根室市議会ロシア200海里水域内に関する水産経済対策特別委員会の設置について	○	○	○	○	○	○
【予算関係】							
議案第65号	平成27年度根室市一般会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	○	○	○
■ 9 月開会議会							
【人事案件】							
議案第66号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○
議案第67号	教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○
■ 9 月定例月議会							
【議長提出】							
選任第 2 号	根室市議会常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○
選任第 3 号	根室市議会常任委員会委員長及び議会運営委員会委員長の選任について	○	○	○	○	○	○
選任第 4 号	根室市議会常任委員会副委員長及び議会運営委員会副委員長の選任について	○	○	○	○	○	○
【人事案件】							
議案第68号	公平委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○
【各条例等】							
議案第69号	根室市個人情報保護条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○
議案第70号	根室市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○
議案第71号	根室市ふるさと応援寄付条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○
議案第72号	北海道市町村職員退職手当組合理約の変更について	○	○	○	○	○	○
議案第73号	北海道市町村総合事務組合理約の変更について	○	○	○	○	○	○

議案番号等	議 件 名	賛 否 (○ ×)					
		創 新	市 政 ク ラ ブ	日 本 共 産 党	久 保 田	壺 田	副 議 長
【予算関係】							
議案第74号	平成27年度根室市一般会計補正予算（第4号）	○	○	×	○	○	○
議案第75号	平成27年度根室市介護保険特別会計事業勘定補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○
議案第76号	平成27年度根室市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○
議案第77号	平成27年度根室市病院事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○
【決算認定等】							
議案第78号	平成26年度根室市港湾整備事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	○	○	×	○	○	○
議案第79号	平成26年度根室市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	○	○	×	○	○	○
議案第80号	平成26年度根室市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	○	○	×	○	○	○
認定第1号	平成26年度根室市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○
認定第2号	平成26年度根室市市民交通傷害共済事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○
認定第3号	平成26年度根室市国民健康保険特別会計事業勘定歳入歳出決算の認定について	○	○	×	○	○	○
認定第4号	平成26年度根室市流通加工センター汚水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○
認定第5号	平成26年度根室市農業用水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○
認定第6号	平成26年度根室市介護保険特別会計事業勘定歳入歳出決算の認定について	○	○	×	○	○	○
認定第7号	平成26年度根室市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	×	○	○	○
認定第8号	平成26年度市立根室病院事業会計の決算認定について	○	○	×	○	○	○
【意見書】							
意見書案第17号	林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○
意見書案第18号	根室市に特別支援学校（小・中・高）分校・分教室の設置を求める意見書	○	○	○	○	○	○
意見書案第19号	J R 日高線の早期運転再開と在来線の存続を求める意見書	○	○	○	○	○	○
意見書案第20号	子どもの医療費を助成する国の制度化と市町村単独事業に対する国庫負担の減額措置の廃止を求める意見書	○	○	○	○	○	○
意見書案第21号	日本国憲法・子どもの権利条約の理念を尊重した教科書採択を求める意見書	×	○	○	○	○	○
意見書案第22号	憲法解釈変更による集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回と関連法「改正」反対を求める意見書	×	○	○	○	○	○

◆◆◆ 各委員会の紹介 ◆◆◆

根室市議会では、「根室市議会基本条例」に定める委員会中心主義に基づき常任委員会などを設置していますが、「根室市委員会条例」では委員の任期を2年と定めていることから、このたび9月定例会で、各常任委員会と議会運営委員会を改選し、新たな委員構成となりました。各委員会の構成は以下のとおりです。

また、先に設置、改選した特別委員会においても併せて紹介します。

総務常任委員会



【所管事項】

- ・ 総合政策部、総務部、会計課、消防本部、監査委員、選挙管理委員会、公平委員会の所管に属する事項
- ・ 他の委員会の所管に属さない事項

文教、厚生常任委員会



【所管事項】

- ・ 市民福祉部、市立根室病院、教育委員会の所管に関する事項

産業経済常任委員会



【所管事項】

- ・ 水産経済部、建設水道部、農業委員会の所管に関する事項

議会運営委員会



【所管事項】

- ・ 議会運営、議会の会議規則及び委員会条例等に関する事項
- ・ 議長の諮問に関する事項、その他

北方領土対策特別委員会

【設置目的】

- ・北方領土の早期返還と旧漁業権等に係る諸問題について、適切な対策を講ずることを目的とする。



人口ビジョン・総合戦略策定等に関する特別委員会

【設置目的】

- ・人口ビジョン・総合戦略について、その策定や効果検証に関し、審議することを目的とする。



ロシア200海里水域内に関する水産経済対策特別委員会

【設置目的】

- ・ロシア200海里水域内に関する漁業及び地域経済への影響等を含む水産に係る諸問題を総合的に調査し、適切な対策を講ずることを目的とする。



根室市議会「会派構成」一覧

根室市議会では、議員が議会活動を行うため、政策を中心とした同一の理念を共有する複数の議員で構成する「会派」を結成することができることとしています。

このたび、平成27年7月10日付けで無所属であった遠藤輝宣議員が市政クラブへ加入しました。

平成27年10月1日現在の会派構成は下記の一覧のとおりとなっています。

会派名	創 新	市政クラブ	日本共産党	無 所 属
所属議員	会 長 永洞 均	会 長 千葉 智人	団 長 神 忠志	議 長 田塚不二男
	幹事長 佐藤 敏三	幹事長 遠藤 輝宣	副団長 鈴木 一彦	副議長 小沼 ゆみ
	会 計 足立 計昌	波多 雄志	幹事長 橋本 竜一	壺田 重夫
	滑川 義幸	工藤 勝代		久保田 陽
	五十嵐 寛			
	北川 寛			
	本田 俊治			

「人口ビジョン・総合戦略策定等に関する特別委員会」における 「根室市創生総合戦略」への提言書（抜粋）

平成二十六年十一月二十一日の

国会において「まち・ひとと仕事創生法」が成立したことを受け、根室市では「地方版総合戦略」及び「地方人口ビジョン」の策定に着手しました。

根室市議会としては、二元代表制の一翼を担う機関として、「根室市人口ビジョン」及び「根室市創生総合戦略」の策定や、実施した施策の効果検証に関して審議をするため、「人口ビジョン・総合戦略策定等に関する特別委員会」を6月定例会月議会において設置しました。

本特別委員会では、これまで委員会などを十九回開催し、総合戦略に反映又は検討すべき事項について、意見の集約を行いました。以下は、九月二十五日に市長へ提出した提言を抜粋したものです。

全体の提言書については、市議会ホームページへの掲載や議会事務局での閲覧を行っています。

【政策提言】

●住み続けられる「安心」と「支え合い」の地域を守り、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

○子育て支援・少子化対策の充実

一、子育て支援・保育事業の充実

- ・子育て等に関する機能や屋内における子どもの遊び場所も組み入れた保健施設整備を行う。

二、教育環境の充実

- ・就学援助を実施する。

三、医療環境の充実

- ・出産できる環境づくりのため、妊娠・出産にかかる経費の負担を軽減し（検診なども含め）、産婦人科と小児科医療体制の整備・充実を図る。

○地域交通の維持・充実

- ・若年者や高齢者などの利便性を図るため、地域交通の維持・充実を図る。

●住みたいと思える「ひと」と「しごと」を呼び込み、安定した雇用、新しい人の流れをつくる

○経済・雇用対策の推進

- ・女性の労働力の参画を図り、雇用の拡充を図るため、第一次産業における労働環境を整備する。

○交流人口の拡大

- ・若い世代の移住・定住を推進する。

- ・女性のU・イターン者等に対するサポートを充実する。

○ワーク・ライフ・バランスの推進

- ・夜明けが日本一早い根室市の朝を有効に使う生活スタイルへの変革

●みんなで実践する「市民協働」を推進し、時代に合った地域をつくり市民サービスを維持する

○地域コミュニティの活性化

- ・高齢者の元気づくりや生きがいづくりを推進する。

○ICTの活用による地域づくりの推進

- ・市内全域に設置された光通信網の有効利用と、都市からの遠隔地でもできるICTを活かしたまちづくりを推進し、既存産業の近代化と新産業や新たな働く場を創設する。

●Arts City Nemuro
アーツ・シティ構想の推進

- ・四分の三が海、半島という特性を活かし、「アート」をキーワードにまちづくり、新しい人を呼び込み若者世代が生涯、働き甲斐をもち、誇りをもって生き続けることのできるまちづくりを展開する。

【パッケージ政策項目】

- ・廃校を利用した美術、デザイン、音楽等の芸術系専門学校の創設や音楽スタジオを開設する。

総務常任委員会の活動状況



釧路市（釧路市議会）

総務常任委員会は7月29日に、市外からの移住・長期滞在に先進的に取り組まれている釧路市を行政視察しました。

釧路市では、釧路市議会を訪問し、長期滞在者向けの賃貸物件を増やすための「空き家やマンション空き室の改修費を補助する制度について」をテーマに、釧路市役所の担当者より説明を受けました。

全国各地の市議会からの行政視察を受け入れています

根室市議会では、各種事務事業について全国各地の議会関係者からの行政視察の受け入れを行っています。

今年の4月から10月までに、20議会、125名が当市議会を訪れました。主な視察内容は、「北方領土問題」や「移住・定住の取り組み」、当市議会で行っている「議会改革の取り組み」などとなっています。



兵庫県洲本市議会による行政視察

文書質問制度について



根室市議会では、議会改革の一環として、議案、政策、施策等をより深く理解するために、休会中においても文書にて質問を行うことができる文書質問制度を導入しました。

文書質問は、議員から提出された質問書を、議長を経由して市長等に送付します。

市長等は、質問を受理してから速やかに答弁書を議長に提出することとなっています。

文書質問の導入により、より活発な議論の展開が期待されます。

九月定例会月議会までの間に、次の文書質問がなされました。

■市立根室病院事業会計の予算執行と一般会計繰出金について

質問者…本田 俊治議員

質問書及び答弁書の内容については、市議会ホームページでの公開や、議会事務局での閲覧を行っています。



市議会ホームページを リニューアルしました！

根室市議会では「市民に開かれた議会」を目指す議会改革の取り組みとして、市議会ホームページの全面リニューアルを行いました。

リニューアルしたホームページでは、会議日程の案内や、議会改革の取り組みを掲載しております。

また、政務活動費の収支状況についても、ホームページ上で公表しております。

下記のとおり、WEB検索で「根室市議会」を入力し、検索をお願いします。

今後の議会開催(予定)

▶12月定例月議会：12月15日

※日程等の詳細は、議会運営委員会において決定後、市のホームページでお知らせいたします。

＜お知らせ＞

本会議・委員会を傍聴しませんか

議会の本会議や各委員会は傍聴することができますので、ぜひお気軽にお越しください。

＝ 根室市議会は市役所3階です ＝



久保田 陽 本田 俊治
◎橋本 竜一 ○工藤 勝代
(◎委員長 ○副委員長)

広報委員会

委員長 橋本 竜一

十月八日から北海道を襲った暴風雨と高潮により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。異常気象がもはや「異常」と言えなくなってきた近年、災害に強いまちづくりに向けて、市行政、市民の皆様と協力し取り組んでいきます。

さて、九月定例月議会では四年間の任期の後半に入り、本紙面でもご紹介させていただいた通り、各常任委員会・特別委員会の体制が新たになりました。広報委員会一同でも、これまでの流れを引き継いで、今後はそれ以上に市民の皆様へのわかりやすく親しみやすい情報提供を心がけていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

編集後記